

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第90号	
事故等名	油送船第二伊都丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年9月30日14時35分ごろ	
発生場所	旧江戸川(千葉県浦安市堀江所在の小型船係船場付近) (北緯35° 39' 24" 東経139° 53' 16" )	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月10日 横浜・地方事故調査官が海難報告書を精査したのち、船長から事故発生状況等について電話聴取し、船舶所有者から修理検査成績表等を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	油送船 第二伊都丸 112トン	
船種・船名・総トン数	134018	
船舶番号(IMO 番号)	伊都タンカー有限公司	
船舶所有者等		
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損害	推進器翼の曲損	
事故等の経過	本船は、白油227トンを積載し、旧江戸川上流にある三共油化工業株式会社の棧橋を発し、千葉県浦安市沖に停泊中の船舶に向かった。 同県浦安市堀江所在の小型船係船場の沖に差し掛かったとき、平成20年9月30日14時35分ごろ、浅所に乗り揚げた。その後、機関を前後進にかけて自力離礁した。 当時、天候は雨で風力2の北北東風が吹いていた。	
分析	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、浅所域の所在を把握するなどの水路調査を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が旧江戸川を下航の際、水路調査を十分に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	